

モニタリング結果報告書

施設 スポーツ会館

指定管理者 財団法人神奈川県体育協会

施設所管課 スポーツ課

(平成 22 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
10月	11月10日	11月25日	月報により適正に行われていると認められる。
11月	12月10日	12月28日	月報により適正に行われていると認められる。
12月	1月21日	1月27日	月報により適正に行われていると認められる。
1月	2月15日	2月28日	月報により適正に行われていると認められる。
2月	3月20日	3月31日	月報により適正に行われていると認められる。
3月	4月20日	4月28日	月報により適正に行われていると認められる。

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る B：提案どおり C：提案を下回る

(2) 実施状況等

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。〕

<提案内容の概要>

年末年始、施設点検日（月1回）を除く、原則無休による開館日の拡大。（39日/年度 拡大）
※条例に定める休館日：月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）、年末年始

<実施状況>

開館日拡大の実績

10月：3日

11月：4日

12月：4日

1月：3日

2月：3日

3月：1日

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入		
年間予算額	22,798	20,997	1,801	22,798	0
上半期計 (a)	11,923	10,506	1,417 (1,345)	10,348	1,575
下半期計 (b)	11,648	10,491	1,157 (1,137)	11,179	469
10月	1,687	1,462	225 (220)	1,815	△128
11月	1,650	1,462	188 (190)	1,578	72
12月	3,426	3,235	191 (156)	2,805	621
1月	1,665	1,451	214 (181)	2,097	△432
2月	1,648	1,447	201 (203)	1,289	359
3月	1,572	1,434	138 (187)	1,595	△23
合計 (a+b)	23,571	20,997	2,574	21,527	2,044

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

該当なし

（今期に行った資本的な収入及び支出の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	該当なし	
支出の状況	該当なし	
積立等の状況	該当なし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	24,702 人	25,861 人	△4.5%
下半期計 (b)	23,479 人	23,421 人	0.2%
10月	4,375 人	4,428 人	△1.2%
11月	4,163 人	4,038 人	3.1%
12月	3,685 人	3,561 人	3.5%
1月	4,155 人	3,890 人	6.8%
2月	4,427 人	3,834 人	15.5%
3月	2,674 人	3,670 人	△27.1%
合計(a+b)	48,181 人	49,282 人	△2.2%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

該当なし

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	1	0	0	0	0	1
2月	1	0	0	0	0	1
3月	0	0	0	0	0	0

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
職員対応	・	
事業内容	・	
その他	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 上(下)半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>平成22年度下半期分の業務実施状況ですが、施設管理運営の面は、経年劣化等による故障について、修繕等早めの対応を心がけ、日頃の管理・点検を今まで以上に行い、安全に利用できるよう努めています。また、震災後は、自動ドアを解放し、余震等による停電時にも安全に避難できるようにしております</p> <p>光熱費については、廊下、共用部分等の電灯の一部を外したりして節電に努めています。また、利用者の方々にも、利用の安全に支障のない範囲で、一層の節電・節水等の協力をお願いしています。利用時には、非常時の避難経路や避難場所の確認等を利用者に徹底しています。新規利用者には利用予約システムの利用方法等でトラブルが起こらないように説明するよう心がけています。</p> <p>下半期の業務実施状況は良好に運営できているものと考えています。</p>
施設所管課	<p>3月については、東日本大震災の影響を受け、昨年度同月と比べ利用者数が減少したが、下半期で比較すると、昨年度と同程度(微増)の利用者数があったため、営業努力の成果が現れており、利用者サービスの向上が図られているものと思われる。</p> <p>また、施設・備品の修繕対応、光熱費の節減、利用者の安全確保にも配慮しており、全体として適切な管理が行われていると考える。</p>